

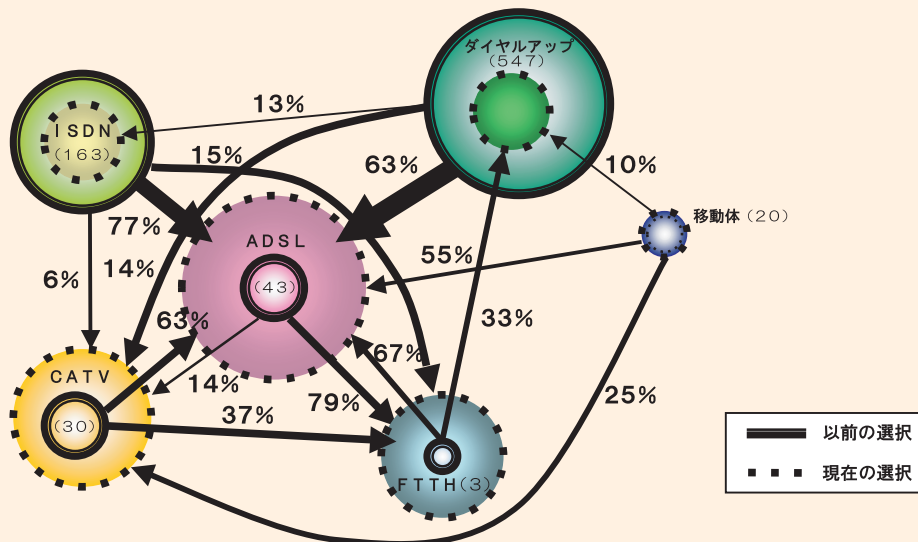
3 利用回線の変更

3-1 現在利用の回線に移行する前の回線との相関

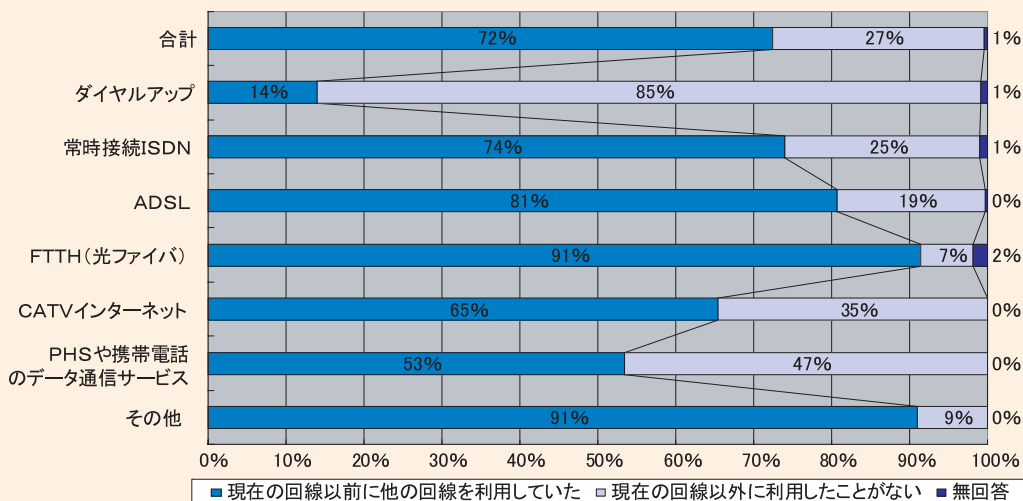
CATVインターネットからの移行した先は、ADSL約2/3とFTTH約1/3。ADSLから移行した先はFTTHが約8割。全体としてADSLサービスの吸引力が際立っている。

○ 以前利用していた回線から現在利用中の回線への移行傾向

- ・以前に利用していた回線ごとの現在利用中の回線回線を百分率(%)で表記。
- ・「その他」、「現在の回線以外に利用したことがない」、「無回答」及び5%以下の回答は非記入。
- ・()内の数字は、以前利用していた回線としての回答数。



○ 現在の利用の前に利用していた回線の有無



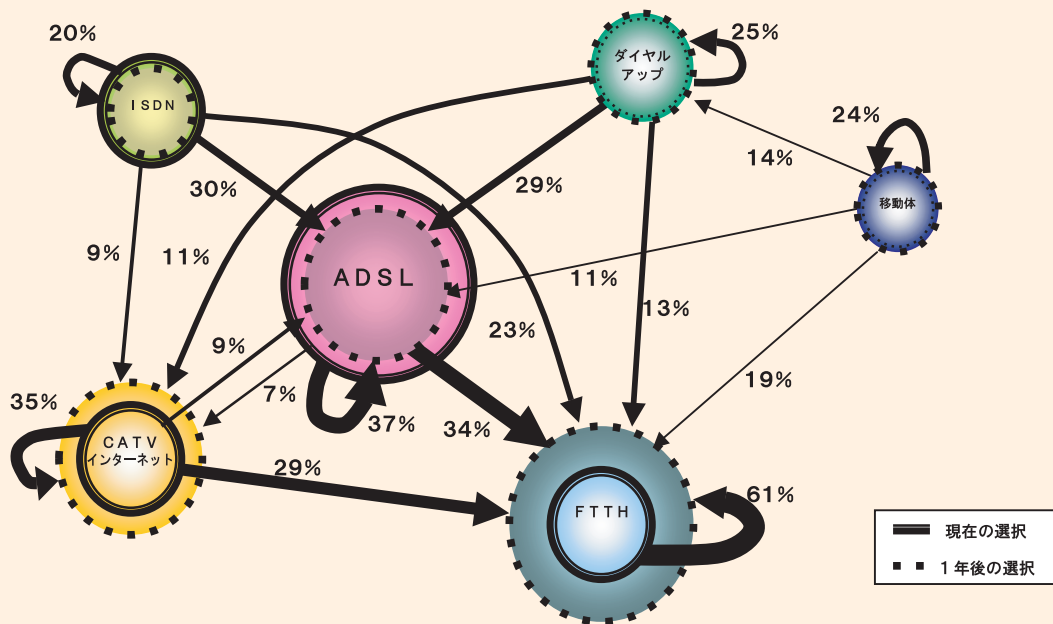
(※) 平成15年度電気通信事業分野の競争状況に関する個人利用者アンケート調査(Q1-5)の回答に基づき作成。

3-2 1年後に利用したい、または利用していると思う回線

ナローバンド利用者は、ブロードバンドの中でもADSLを1年後に利用したい、または利用していると思う回線として挙げる割合が高い。一方、ブロードバンド利用者は、FTTHを挙げる割合が高い。

○ 現在利用中の回線から一年後に利用したい、または利用していると思う回線への移行傾向

- ・ 現在利用中の回線ごとに1年後に利用したい、または利用していると思う回線を百分率(%)で表記。
- ・ 「その他」、「どのサービスも利用したくない、または利用していない」及び5%以下の回答は非記入。



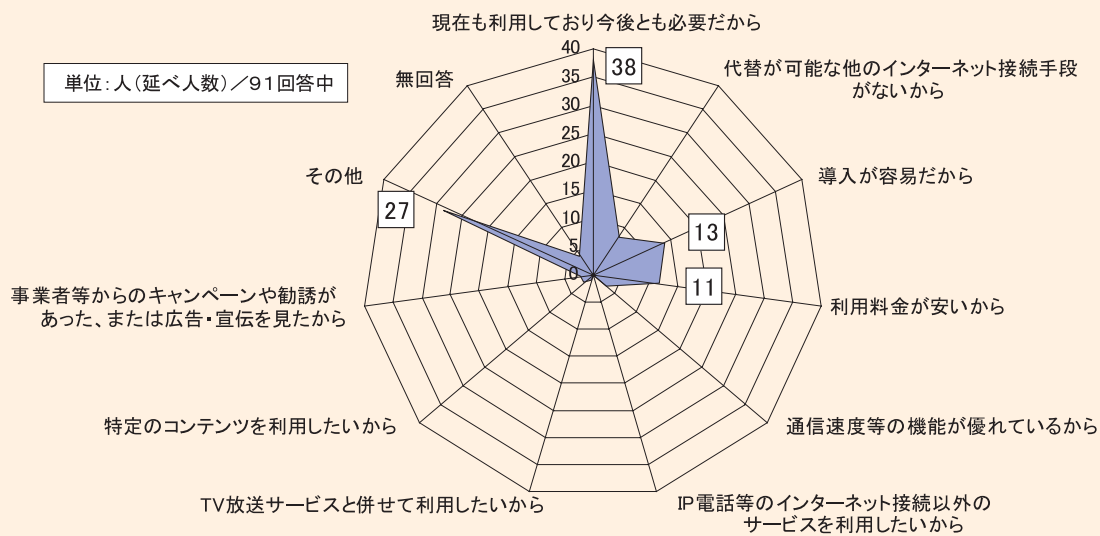
○ 1年後に利用したい、または利用していると思う回線 ※複数回答可

ダイヤルアップ	常時接続ISDN	ADSL	FTTH (光ファイバ)	CATVインターネット	PHSや携帯電話のデータ通信サービス	その他	どのサービスも利用したくない、または利用していない	無回答
91	54	458	511	185	46	96	175	8

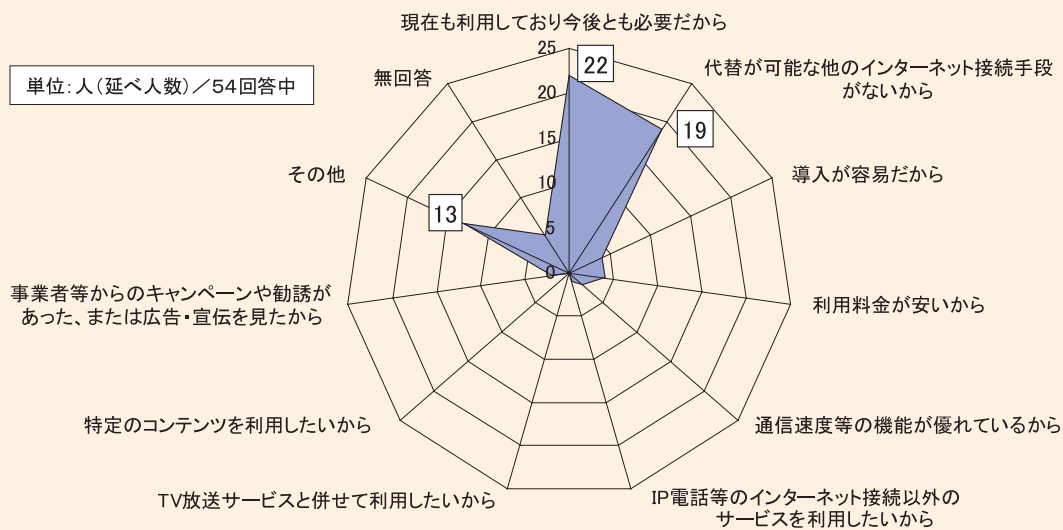
3-3 1年後に回線を利用したい、または利用していると思う理由①(ナローバンド)

1年後にもダイヤルアップを利用したい、または利用していると思う理由では、現状が肯定的に評価されていて代替可能な他のインターネット接続手段がないという消極的選択が少ないのに対し、常時接続ISDNでは、代替手段がないことを理由とする者が多数存在する。

○ 1年後にダイヤルアップを利用したい、または利用していると思う理由 ※複数回答可



○ 1年後に常時接続ISDNを利用したい、または利用していると思う理由 ※複数回答可

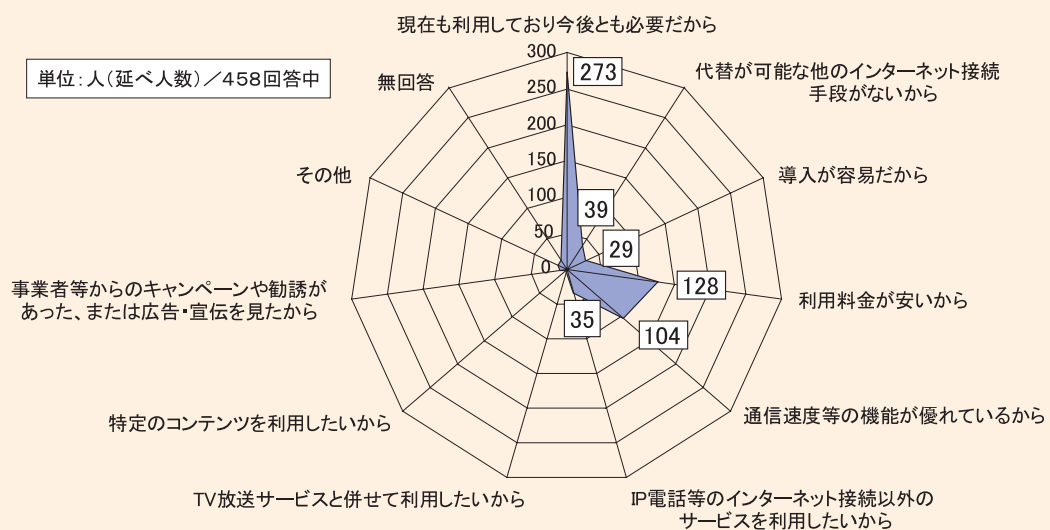


(※) 平成15年度電気通信事業分野の競争状況に関する個人利用者アンケート調査(Q1-20)の回答に基づき作成。

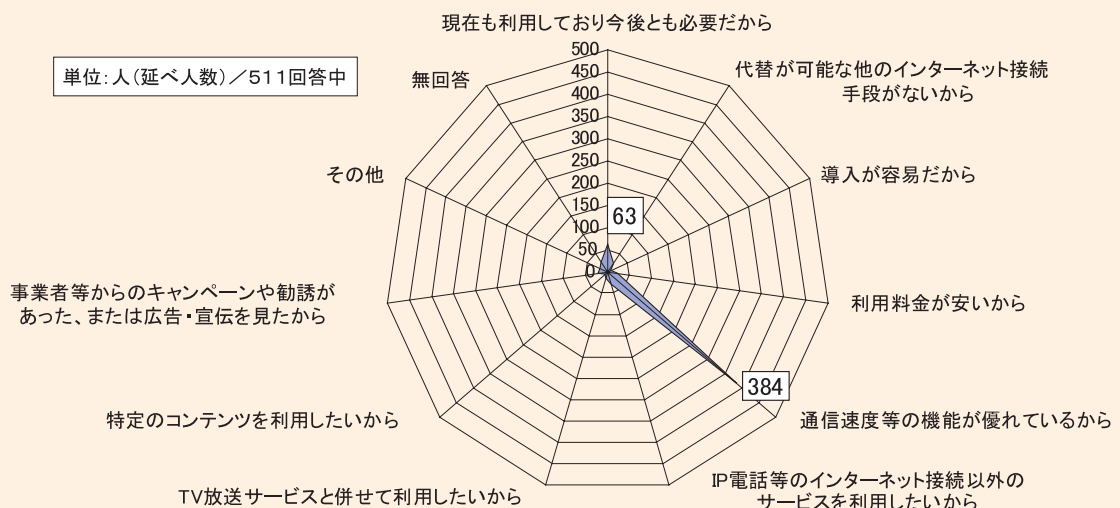
3-4 1年後に回線を利用したい、または利用していると思う理由②(ADSL、FTTH)

1年後にADSLやFTTHを利用したい、または利用していると思う主な理由は、料金や通信速度。特定のコンテンツの利用を理由に挙げる者はおらず、IP電話等のインターネット接続以外のサービス利用を挙げる者もわずか。

○ 1年後にADSLを利用したい、または利用していると思う理由 ※複数回答可



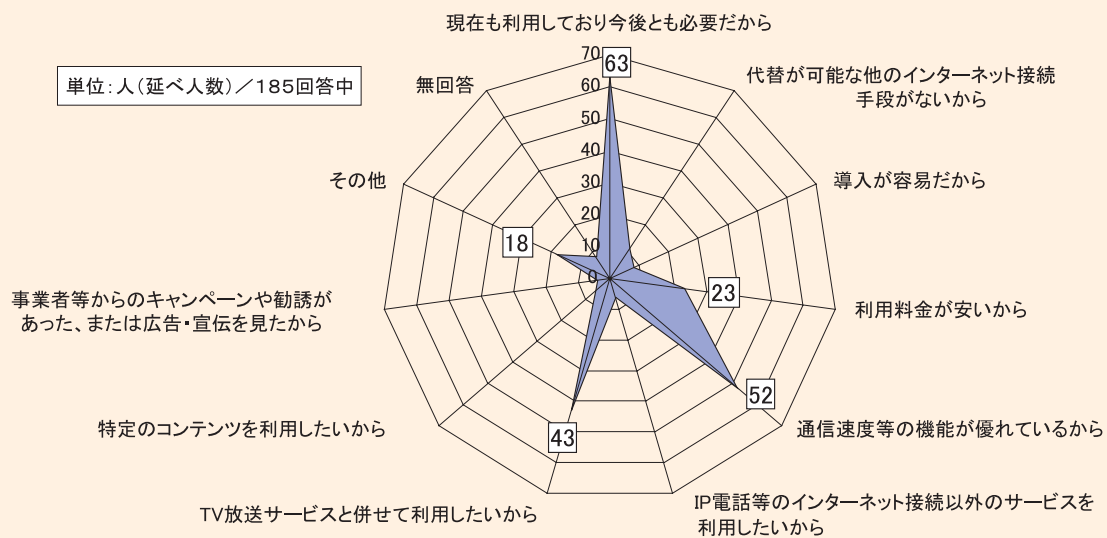
○ 1年後にFTTHを利用したい、または利用していると思う理由 ※複数回答可



3-5 1年後に回線を利用したい、または利用していると思う理由③(CATVインターネット)

CATVインターネットを利用したい、または利用していると思う理由に特徴的なのは、TV放送サービスと併用を挙げる者が多数いること。他のブロードバンドサービスにはみられない。

○ 1年後にCATVインターネットを利用したい、または利用していると思う理由 ※複数回答可



(※) 平成15年度電気通信事業分野の競争状況に関する個人利用者アンケート調査(Q1-20)の回答に基づき作成。